

報告書の記載例

① 伐採方法が皆伐の場合の伐採に係る森林の状況報告

伐 採 に 係 る 森 林 の 状 況 報 告 書

〇〇市長 殿

令和 4 年12月20日

住 所 〇〇市〇〇町
報告者 氏名 森林 太郎

伐採の期間の末日から 30
日以内であり、適正。

令和 4 年 9 月 1 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり
伐採を実施したので、森林法第10条の 8 第 2 項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

複数地番にまたがる場合は、該
当する全ての地番を記載する。

〇〇市 △△町 大字〇〇 字△△ 地番1234-1番地、1234-2番地

2 伐採の実施状況

全ての地番の伐採面積の合計を記載する。

伐 採 面 積	2.00ha（うち人工林2.00ha）		
伐 採 方 法	皆伐 ・ 択伐	伐採率	100%
森林所有者（造林する者）の伐採跡地の確認の有無	有 ・ 無		
作 業 委 託 先	（有）〇〇林業		
伐 採 樹 種	スギ		
伐 採 齢	50		
伐採の期間	令和 4 年11月15日～令和 4 年12月10日		
集 材 方 法	集材路 ・ 架線 ・ その他（ ）		
集材路の幅員・延長	幅員 3 m ・ 延長 5 0 0 m		

3 備考

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第 2 位まで記載し、第 3 位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇～〇)」のように記載すること。

② 伐採方法が択伐の場合の伐採に係る森林の状況報告

伐 採 に 係 る 森 林 の 状 況 報 告 書

〇〇市長 殿

令和 4 年12月15日

住 所 〇〇市〇〇町
報告者 氏名 森林 太郎

伐採の期間の末日から 30 日以内であり、適正。

令和 4 年 9 月15日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の 8 第 2 項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

複数地番にまたがる場合は、該当する全ての地番を記載する。

〇〇市 △△町 大字〇〇 字△△ 地番1234-1番地、1234-2番地

2 伐採の実施状況

全ての地番の伐採面積の合計を記載する。

伐 採 面 積	2. 00ha（うち人工林0. 00ha、天然林2. 00ha）		
伐 採 方 法	皆伐 ・ 択伐	伐採率	40%
森林所有者（造林する者）の伐採跡地の確認の有無	有 ・ 無		
作 業 委 託 先	〇〇森林組合		
伐 採 樹 種	その他広葉樹		
伐 採 齢	50		
伐採の期間	令和 4 年10月 1 日～令和 4 年11月31日		
集 材 方 法	集材路 ・ 架線 ・ その他（ ）		
集材路の幅員・延長	幅員 3 m ・ 延長 4 0 0 m		

3 備考

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第 2 位まで記載し、第 3 位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇～〇)」のように記載すること。

③ 伐採後に森林以外の用途に供されることとなる場合の伐採に係る森林の状況報告

伐 採 に 係 る 森 林 の 状 況 報 告 書

令和 5 年 4 月 20 日

〇〇市長 殿

住 所 〇〇市〇〇町
報告者 氏名 森林 太郎

伐採の期間の末日から 30 日以内であり、適正。

令和 5 年 2 月 1 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の 8 第 2 項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

〇〇市 △△町 大字〇〇 字△△ 地番 1234-1 番地

伐採面積が 1ha を超えておらず、適正。
なお、太陽光発電設備の設置を目的とする場合は 0.5ha を超えていないことを確認。
転用する面積が 0.6ha 以上 1.0ha 未満の（太陽光発電設備の設置を目的とする場合は、0.3ha 以上 0.5ha 未満）場合は届出書の提出のほかに、福岡県林地開発行為許可事務取扱要領第 4 条 2 に基づき林地開発事前協議を指導する。

2 伐採の実施状況

伐 採 面 積	0.50ha（うち人工林0.50ha、天然林0.00ha）		
伐 採 方 法	皆伐 ・ 択伐	伐採率	100%
森林所有者（造林する者）の伐採跡地の確認の有無	有 ・ 無		
作 業 委 託 先	(有) □□林業		
伐 採 樹 種	ヒノキ		
伐 採 齢	50		
伐採の期間	令和 5 年 3 月 12 日～令和 5 年 3 月 30 日		
集 材 方 法	集材路 ・ 架線 ・ その他 ()		
集材路の幅員・延長	幅員 3 m ・ 延長 1 0 0 m		

3 備考

伐採後に宅地造成を予定（転用予定時期：令和 6 年 2 月）

伐採後の用途が森林以外（転用）である場合、その用途及び時期を記載する。

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第 2 位まで記載し、第 3 位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(○～○)」のように記載すること。